

あなたの声が届いています



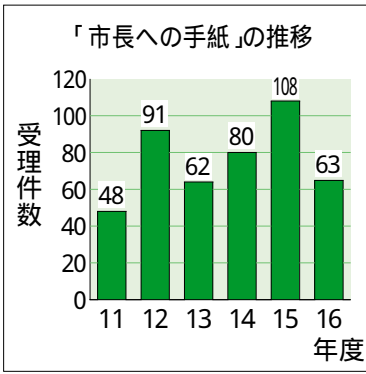
市長への手紙HOT函、e-HOT函

問 総務課 ☎ 49 3 1 1 1 (内線 2 5 8)

市政への提言があるときには、どうしますか? 「こうすればもっと良い大館になる」「私はこう思う」といった提言を、手紙や電子メールで市長に送ることが出来ます。それが「市長への手紙HOT函」と電子メールによる「市長への手紙 e-HOT函」です。

皆さんから寄せられた提言は、いずれも市長が目を通し、緊急性の高いものはすぐに対処し、また、今後の施策への参考となるものは関係部局で検討しています。

昨年年度の総数は63通(e-HOT函26通、HOT函37通)でした。過去5年間の推移は、左の表の通りです。



老人が集まれる場所が欲しい

特に目的が無くても、気軽に1日を過ごせるような、老人が集まれる場所が欲しい。(50代・女性)

既存の施設を上手に、有効に

市内には、中央公民館や地区公民館、中央図書館、女性センターや青少年ホーム、サンクレア大館や文化会館、郷土博物館といった生涯学習が出来る施設から、老人いこいの家や老人福祉センター、八子公荘や湯夢湯夢の里などゆっくりとくつろげる施設、市民体育館や地区体育館、大館樹海ドームといった運動が出来る施設など、身近に多くの施設があります。

特に公民館では、老壮大学を始め、趣味を広げるいろいろなサークル活動も行われています。町内会の地域活動など多様な活動にも参加していただき、生きがいを持って暮らしていただくことも大切だろつと考えます。既存の施設

を上手に、有効に活用していただきたいと考えています。

歩車分離式信号機を変えて

市役所前の交差点の信号機が変わり、待ち時間が増え、信号を守らない人も見かけるので、前の信号機に戻して欲しい。(50代・女性)

1件でも交通事故を減らすための「交通規制」設備です

市役所前の交差点の歩車分離式信号機は、自動車と歩行者を完全に分離し、交通事故を少なくしようとする目的で秋田県が設置したものです。当初は「渋滞の原因ではないか」とか「待ち時間が長い」などのご意見をいただき、その旨は大館警察署へ報告し、対応をお願いしてきました。

最近の交通事故の被害者は、交通弱者と言われる高齢者や子供です。歩車分離式信号機は、この交通弱者を守るため、また、1件でも交通事故を少なくしようとするための「交通規制」設備です。なお、信号を無視して危険であ

るとの点は、市から大館警察署へ申し入れ、引き続き街頭指導をお願いしていきます。

アメッコ市を全国区へ

アメッコ市は、もっと全国的に有名になれる要素があると思います。アメを食べると風邪を引かない」という縁起物としてだけではなく、お祭りとしての一面を持たせてはどうでしょうか。味と見た目をプラスできれば、もっと広い方々の関心を得ることが出来ると思います。

そこで「新しい味コンテスト」と「アメ細工コンテスト」をアメッコ市の期間中に開催してはどうでしょうか。全国から参加者を募集し、何年かかけて権威のある賞を確立できればと思います。新しい味のアメは、大館みやげとして通年販売出来、アメ細工は、展示することで観光客を呼べる観光資源にもなります。さらに、小学校でも授業でアメ細工を作るなど、市民に根付いたものになれば良いと思います。(30代・女性)

HOT函

市役所正面玄関前と中央玄関前にある「HOT函」に投函してください。はがき、封書でも受け付けます。

〒017 8555

大館市字中城20番地

大館市役所「市長への手紙」係

e-HOT函

大館市ホームページ内の「e-HOT函」から手順に沿って送信してください。

ホームページアドレス
www.city.odate.akita.jp/

市民と語る会

市長が直接会場に伺い、皆さんからの要望や提言に対し、その場でお答えします。

詳細は、総務課までお問い合わせください。

☎ 49 3 1 1 1 (内線 2 5 8)



昨年開催した市民と語る会(秋田内地区)